

平成27年度

# 金沢大学法科大学院学生募集要項

【A日程入試】

【B日程入試】

## 金沢大学大学院法務研究科

〒920-1192 金沢市<sup>かくま</sup>角間<sup>まち</sup>町

金沢大学人間社会系事務部学生課法務研学務係

電話：076-264-5967, 5968

FAX：076-234-4167

E-mail：n-houmu@adm.kanazawa-u.ac.jp

URL：http://knzwls.w3.kanazawa-u.ac.jp/

## 【A日程入試】

出願資格事前審査期間	平成26年6月11日(水)～13日(金) 必着
出願期間	平成26年7月14日(月)～18日(金) 必着
試験期日(標準コース)	平成26年8月9日(土)
試験期日(短縮コース)	平成26年8月9日(土), 10日(日)
合格発表日時	平成26年9月4日(木) 13:00
入学手続期間	平成26年9月24日(水)～26日(金) 必着

## 【B日程入試】

出願資格事前審査期間	平成26年9月8日(月)～10日(水) 必着
出願期間	平成26年10月6日(月)～10月10日(金) 必着
試験期日(標準コース)	平成26年10月25日(土)
試験期日(短縮コース)	平成26年10月25日(土), 26日(日)
合格発表日時	平成26年11月6日(木) 13:00
入学手続期間	平成26年12月3日(水)～5日(金) 必着

## 【募集要項の請求方法】

本要項を請求する場合は、本研究科ホームページ「資料請求」画面より請求してください。

# 目 次

1. 共通事項 ..... P 1～7

2. A日程入試 ..... P 9～11

3. B日程入試 ..... P 13～15

# 1. 共通事項

## 1. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

法科大学院全体に要請されている社会的使命、および本研究科の教育目的・目標を達成するために、以下のような能力・背景を持つ入学者の受け入れを本研究科の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）として掲げます。

### ① 推論能力や論理展開能力等，法学教育に必要な基礎能力を備えている方

生の事実から法的に重要な事実を読み取り，そこから一定の結論を論理的に導いて行く能力は，法律家にとって何よりも必要なものです。こうした能力は，本研究科の教育課程においても養われるべきものですが，一朝一夕に修得できるものではないため，限られた時間内で法曹を養成しなければならない現実を考慮すれば，入学以前より一定程度の水準に達していることが法科大学院の入学者にとって必要です。

### ② 「人間と社会に対する健全な関心と判断能力」を有する方

本研究科は，教育目標の「第ゼロ」に，「社会の変化に敏感であると同時に，現行の法制度ないし社会制度全体を見渡すことのできる，広い視野を持った法曹の育成」を掲げていますが，そのためには大学教育あるいは社会の実生活において，常日頃から人や社会に対して健全な関心を有している人材の確保が重要です。

### ③ 様々なバックグラウンドを有する方

現在，法曹界においては，単なる法律の専門家ではなく，多様な知識を有する人材が求められており，そのことが法科大学院構想の重要な要素として認識されています。こうした現状に鑑み，本研究科においても，法学部出身者以外の様々な専門的知識や多様な社会経験を有する人材を広く社会に求めることが必要です。

### ④ 法律基本科目に対する基礎的な専門知識を有する方（短縮コースのみ）

短縮コースの入学者に関しては，その制度の趣旨よりして，法律基本科目（いわゆる「実定法科目」）について，一定水準の専門知識を有していることが必要となります。

## 2. 出願資格

次の，(1)，(2)のいずれにも該当する方とします。

(1) 適性試験管理委員会が実施する「2014年法科大学院全国統一適性試験」を受験し，その得点が本研究科の定める最低基準点（★）に達した者

★ 最低基準点：適性試験管理委員会が公表する総合得点の度数分布表に基づき，適性試験総受験者の下位から概ね15%を目安として設定します。具体的な点数は，平成26年7月10日前後に，本研究科のホームページ上で公表します。

(2) 次の各項のいずれかに該当する方又は平成27年3月31日までに該当する見込みの方

① 大学を卒業した方

② 大学評価・学位授与機構により，学士の学位を授与された方

③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した方

④ 我が国において，外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した方

⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方

⑥ 文部科学大臣の指定した方（昭和28年文部省告示第5号参照）

⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した方

- ⑧ 本研究科入学時において大学の在学期間が3年以上（または見込み）となる方で、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方（飛び入学）
- ⑨ 外国において学校教育における15年の課程を修了した方、我が国において、外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した方、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した方であって、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた方
- ⑩ その他、本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で22歳に達した方
- ※ (2)⑨～⑩に該当すると考える方は、「A日程9頁，B日程13頁 出願資格事前審査」に記載の方法により出願資格事前審査の申請を行ってください。
- ※ (2)⑩については、「短期大学，高等専門学校卒業生，専修学校，各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない方」で「22歳に達した方」が該当します。(②及び⑦に該当する方を除く)
- ※ (2)⑧に関する出願資格について、平成27年度入試ではB日程のみ適用します。
- 〈注〉(2)⑧に掲げる「本研究科の定める単位を優秀な成績で修得」とは、大学3年次前期までに卒業所要単位数の70%以上を修得し、且つ、既修得単位の60%以上において「優(A)以上」または「80点以上」の評価（ただし、合否のみで評点のつかない科目は除く）を得ている場合です。

### 3. 出 願 書 類

入学を志願する方は、次の書類を提出しなければなりません。

提 出 書 類	注 意 事 項
志願票	本要項添付の用紙を使用してください。
入学検定料振込金証明書	入学検定料30,000円を銀行振込「電信扱」により振り込みを行ってください。振り込みにあたっては、本要項添付の振込依頼書を使用し、注意事項をよく読んでください。出願書類受理後は、理由のいかんを問わず入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振り込み後、出願を取り止めた場合は返還を行うことができます。返還を受けようとする場合は、「領収書（本人控）」及び「振込金証明書（大学提出用）」を準備の上、本学財務管理課出納係（TEL（076）264-5059～5060）まで連絡してください。
法科大学院全国統一適性試験成績証明カード貼付用紙	本要項添付の「法科大学院全国統一適性試験成績証明カード貼付用紙」に「2014年法科大学院全国統一適性試験成績証明カード」（適性試験管理委員会）をのり付けしてください。なお、「表現力を測る問題」の解答用紙を添付する必要はありません。
出願資格を取得した大学の卒業（見込）証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の学部卒業者又は大学院修了者は、関連する全ての証明書を提出してください。外国語で作成されているものには和訳を添付してください。また、B日程入試について、出願資格(2)⑧に定める<飛び入学>の資格で出願する場合には、在学証明書を提出してください。なお、「出願資格事前審査」により資格ありと認定された方及び成績証明書に卒業（見込）年月日が記載されている場合は提出する必要はありません。
出願資格を取得した大学の成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したもので、卒業時に修得した全ての単位分について提出してください。また、B日程入試について、出願資格(2)⑧に定める<飛び入学>の資格で出願する場合には、大学3年次前期までに修得した全ての単位分について提出してください。複数の学部卒業者又は卒業に必要な単位を複数の大学・学部において修得した方（編入学等を含む）は、関連する全ての証明書を提出してください。外国語で作成されているものには和訳を添付してください。なお、「出願資格事前審査」により資格ありと認定された方は提出する必要はありません。
特筆すべき資格等を証明する書面の写し（※）	加算点の対象となる特筆すべき資格等（5頁参照）がある場合に提出してください。
同一人物であることを証明する書類（※）	婚姻等により改姓・改名された方は、公的機関が発行する戸籍抄本等の書類を添付してください。
学位授与（見込）証明書（※）	「2. 出願資格」の(2)②により出願する方のみ提出してください。
志願理由書	本要項添付の用紙を使用してください。これまでの社会経験又は学習経験を踏まえた上で、本研究科を志望した理由及び入学後の抱負を800字程度で記載してください。
受験票・写真票	本要項添付の用紙を使用してください。写真は、上半身脱帽正面向きで、出願前3ヶ月以内に撮影した同一の写真を貼付し、裏面に氏名を記載してください。
住所シール	本要項添付の用紙を使用してください。
出願資格認定通知書の写し	「2. 出願資格」の(2)⑨～⑩により出願する方のみ提出してください。
受験票返送用封筒	本要項添付の封筒を使用してください。362円分の切手を貼付し、受信先を記載してください。

(注) 上記書類のうち、(※)が付されている書類は、本要項添付の「特筆すべき資格等を証明する書類一覧（表紙）」を使用し、一括してクリップ留め（ホッチキス留めはしないでください）により提出してください。

#### 4. 出願書類提出先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会系事務部学生課法務研学務係

#### 5. 身体に障害がある方の事前相談

身体に障害があるため受験及び修学に特別な配慮を必要とする方は、各日程の出願資格事前審査申請期間中に、次の書類を「4. 出願書類提出先」に送付し、相談してください。

(1) 申請書（次の事項及び連絡先について記載したもの。様式任意）

- 障害の種類・程度
- 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
- 以前に在籍していた教育機関でとられていた特別措置
- 日常生活の状況
- その他参考となる事項

(2) 医師の診断書

(3) その他参考書類（障害者手帳の写し、法科大学院全国統一適性試験における特別措置決定通知書の写し等）

#### 6. 選 抜 方 法

標準コース志願者を対象とした試験及び短縮コース志願者を対象とした試験を実施します。なお、後述6.(3)のように両コースの併願も可能です。

※ 合格者のうち、3割程度を社会人・他学部出身者のための優先合格枠として設定します。

※ 本研究科における「社会人」「他学部出身者」の定義は次のとおりです。疑問点がある場合は、「4. 出願書類提出先」に事前に問い合わせてください。

1. 「社会人」とは、出願期間最終日の時点で、2.(2)の出願資格の学歴等を取得後3年以上経過している方です。

2. 「他学部出身者」とは、次の2つの要件を満たす方です。

- ① 法学以外の課程を修了したことがある方又は修了する見込みの方
- ② ①の課程において修得した単位のうち、専門科目における法律系科目の単位数が過半数に達しない方

(1) 標準コース

法科大学院全国統一適性試験の成績、本研究科が実施する小論文試験、面接試験により総合的に判定します。

法科大学院全国統一適性試験

本研究科において評価の対象になるのは第1部～第3部の成績です。第4部「表現力を測る問題」は評価の対象になりません。

小論文試験

法律の専門知識を問わない形で、法学・政治学・経済学など社会科学全般を題材としたテーマにより出題します。

面接試験

志望理由書及び成績証明書をもとに実施します。

なお、面接試験は「合」・「否」のみで判定を行い、「否」の場合には小論文試験の採点は行いません。

※各試験における評価の割合は、次のとおりです。

法科大学院全国統一適性試験：小論文試験＝100：100

## (2) 短縮コース

法科大学院全国統一適性試験の成績、本研究科が実施する法律専門科目試験、面接試験及び特筆すべき資格等により総合的に判定します。

### ○ 法科大学院全国統一適性試験

本研究科において評価の対象になるのは第1部～第3部の成績です。第4部「表現力を測る問題」は評価の対象になりません。

### ○ 法律専門科目試験

公法（憲法・行政法）・私法（民法・商法）・刑法の3科目で実施します。

このうち、公法・私法については、各個別法分野の問題に加えて、憲法・行政法及び民法・商法の複合的問題が出題されることがあります。

なお、法律専門科目試験については、全体の得点状況を勘案し、科目ごとに合格最低点を設定します。1科目でも合格最低点に満たない受験者は不合格となります。

試験に使用する六法は、本研究科で準備しますので持参する必要はありません。

### ○ 面接試験

志望理由書及び成績証明書をもとに実施します。

なお、面接試験は「合」・「否」のみで判定を行い、「否」の場合は法律専門科目試験の採点は行いません。

※各試験における評価の割合は、次のとおりです。

法科大学院全国統一適性試験：法律専門科目試験＝50：125（公法50・私法50・刑法25）

### ○ 特筆すべき資格等（加算点・上限20点とします）

以下の資格等につき、点数を加算します（なお、①～②以外の特筆すべき顕著な社会的実績については、面接時に確認のうえ加算の対象となる場合があります。）。

#### ① 法律関係の資格

公認会計士，司法書士，税理士，不動産鑑定士，社会保険労務士

#### ② その他

国家公務員試験Ⅰ種合格，地方公務員試験（上級）合格

## (3) 併願制度について

### ① 志願者は標準コースと短縮コースを併願することができます。

併願の場合も、入学検定料は30,000円です。

### ② 併願を希望する方は、標準コース試験の小論文試験，短縮コース試験の法律専門科目試験並びに面接試験を受験する必要があります。

### ③ 合否判定の手順

短縮コースの合格者を選抜した後に、短縮コース試験に不合格であった併願志望者と標準コースの志願者を対象に、標準コース試験の合格者を決定します。

なお、標準コースの合否判定に際しては、併願志望者の法律専門科目試験の成績は一切考慮されません。

また、面接試験で「否」の場合には、小論文試験及び法律専門科目試験の採点は行いません。

## 7. 入試情報の開示

入学試験の実施状況について、次のとおり開示します。

(1) 本研究科ホームページにおいて、次の内容を掲載します。

- 最終志願者数及び最終倍率
- 試験問題及び配点
- 合格者数及び内訳
- 成績状況（合格者の最高・最低点及び平均点等）
- 入学者の状況

(2) 受験者本人の請求による情報開示

受験者本人の請求があった場合に限り、次の内容を開示します。請求方法は、本研究科ホームページに掲載します。

なお、情報開示請求を行う際には、本研究科発行の受験票が必要となりますので、受験票は試験終了後も大切に保管しておいてください。

- 面接試験の可否
- 小論文試験の得点
- 法律専門科目の科目ごとの得点

## 8. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出いただく全ての書類に記載されている個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 卒業（修了）生に対する学習成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会活動への支援等に関する業務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 9. 追加合格

入学手続きの結果、欠員が生じた場合には、「追加合格」を通知することがあります。連絡は、入学手続き終了後、該当者の志願票記載の連絡先あてに電話で行います。通知の開始時について、A日程は10月下旬頃、B日程は12月下旬頃、本研究科ホームページでお知らせしますので、志願者本人が確実に受信できるようにしておいてください。入学手続き日については、別途お知らせします。

該当者への連絡開始後、2時間以内に入学の意思を確認できない場合は入学資格を失うこととなります。

## 10. そ の 他

- (1) 出願書類提出後の記載事項変更，提出書類等の返却には応じません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載及び不正な申告があったときは，入学を認めないことがあります。
- (3) 出願に関する事項その他について照会するときは，住所，氏名，連絡先及び照会の内容を詳細に記載した書面を F A X 又は e-mail により法務研学務係（F A X 番号及びメールアドレスは，本要項の表紙に記載）に送付してください。

## 2. A 日程入試

## 1. 募 集 人 員

標準コース（標準修業年限3年） 7名（予定）

短縮コース（標準修業年限2年） 3名（予定）

〈注1〉平成27年度学生募集においては、平成26年10月に実施するB日程と合わせて、標準コース10名、短縮コース5名、合計15名を募集します。

〈注2〉A日程入試の合格者が各募集人員に満たない場合は、その欠員数をB日程入試に含めて選抜します。

〈注3〉標準コースと短縮コースの併願は可能です。（5頁「併願制度について」参照）

## 2. 出願資格事前審査

2頁 出願資格(2)⑨～⑩で出願される方は、個別に出願資格事前審査を受ける必要がありますので、下記期間内に次の書類を「4頁 4. 出願書類提出先」へ提出してください。

(1) 受付期間 平成26年6月11日（水）～6月13日（金）

【17：00 法務研学務係必着】

ただし、6月12日（木）までの消印のあるものは有効とします。

(2) 提出書類

本要項添付の出願資格事前審査申請書・返信用封筒（受信先を記載して、672円分切手を貼付した定型内封筒）に次の書類を付して提出してください。

○ 出願資格(2)⑧の場合

① 大学院及び大学の成績証明書

② 大学院及び大学の在学（期間）証明書（①に在学期間の記載があれば不要）

③ 大学院及び大学の学則及びシラバス又はそれに相当するものの写し

○ 出願資格(2)⑨の場合

① 最終学校の成績証明書

② 最終学校の卒業証明書もしくは修了証明書又は在学証明書（①に在学期間の記載があれば不要）

○ 出願資格(2)⑩の場合

① 最終学校の成績証明書

② 最終学校の卒業証明書もしくは修了証明書又は在学証明書（①に在学期間の記載があれば不要）

③ 「大学卒業と同等以上の学力がある」ことを証明する書類（各種資格試験の合格通知書・資格の内容を説明する書類、論文・レポート、その他の業績）

※ 審査結果は審査終了後直ちに通知します。提出された書類は返却しません。

※ 外国の学校及び機関等の証明書等には、その和訳及び説明書を添付してください。

※ 出願資格ありと認定された場合は出願資格認定通知書を送付しますので、改めて出願手続を行ってください。

### 3. 出願手続

(1) 出願期間

平成26年7月14日（月）～7月18日（金）

**【17:00 法務研学務係必着、ただし、7月17日（木）（出願締切日の前日）までの消印のあるものは有効とします】**

(2) 郵送にあたっては、出願書類を一括して本要項添付の封筒に入れ、簡易書留速達郵便とし、郵便事情等を十分考慮した上で出願期間内に届くよう早めに送付してください。

(3) 出願書類提出先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会系事務部学生課法務研学務係

(4) 出願書類に不備があるものは受理しませんので、十分確認の上、送付してください。

### 4. 試験日程及び試験場

(1) 試験日程

○標準コース

平成26年8月9日（土）	10:00～12:00	小論文試験
	13:30～(予定)	面接試験

○短縮コース／標準・短縮コース併願

		短縮コースのみ	標準・短縮コース併願
平成26年8月9日（土）	10:00～12:00		小論文試験
	14:00～14:50	法律専門科目試験／刑法	
	15:30～17:10	法律専門科目試験／公法	
平成26年8月10日（日）	10:00～11:40	法律専門科目試験／私法	
	13:00～(予定)	面接試験	

(2) 試験場

[金沢会場]

金沢大学人間社会第2講義棟（金沢市角間町・金沢大学角間キャンパス）

[東京会場]

決定し次第、本研究科ホームページ（<http://knzwls.w3.kanazawa-u.ac.jp/>）で発表します。

※詳細は、出願手続後に送付する「受験上の注意」で確認してください。

### 5. 合格発表（標準コース・短縮コースとも）

平成26年9月4日（木） 13:00

※ 合格発表は、本研究科ホームページ（<http://knzwls.w3.kanazawa-u.ac.jp/>）で発表するとともに、合格者には郵便で通知します（9月4日発送）。電話、FAX、e-mail等による直接の問い合わせには一切応じません。

## 6. 入学手続

### (1) 入学手続期間

平成26年9月24日(水)～9月26日(金)(予定)

詳細は、合格発表時に合格者へ送付される「入学手続要項」を参照してください。

### (2) 入学手続期間内に入学手続が完了しない場合は、入学を辞退したものと扱います。

#### 【参考】 入学時に必要な経費

入 学 料		282,000円 (予定)
学生教育研究災害傷害保険料	標準コース (3年間)	9,500円 (予定)
	短縮コース (2年間)	6,350円 (予定)

#### 入学後に必要な経費

授 業 料 (前期分)	402,000円 (予定)
	(年 額 804,000円 (予定))

(注) ① 上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

② 上記以外にも必要な経費がかかる場合があります。詳細については、合格者に送付される「入学手続要項」を参照してください。

### (3) A日程入試合格者のうち、入学手続きを行った方は、B日程入試を受験できませんので、注意してください。

## 3. B 日程入試



## 1. 募 集 人 員

標準コース（標準修業年限3年） 3名

短縮コース（標準修業年限2年） 2名

〈注1〉平成27年度学生募集においては、平成26年8月に実施するA日程と合わせて、標準コース10名、短縮コース5名、合計15名を募集します。なお、A日程入試の結果によっては、上記募集人員が増加することがあります。

〈注2〉標準コースと短縮コースの併願は可能です。（5頁「併願制度について」参照）

〈注3〉A日程入試合格者のうち入学手続きを行った者は、B日程入試を受験できません。

## 2. 出願資格事前審査

2頁 出願資格(2)⑨～⑩で出願される方は、個別に出願資格事前審査を受ける必要がありますので、下記期間内に次の書類を「4頁 4. 出願書類提出先」へ提出してください。

(1) 受付期間 平成26年9月8日(月)～9月10日(水)

【17:00 法務研学務係必着】

ただし、9月9日(火)までの消印のあるものは有効とします。

(2) 提出書類

本要項添付の出願資格事前審査申請書・返信用封筒（受信先を記載して、672円分切手を貼付した定型内封筒）に次の書類を付して提出してください。

○ 出願資格(2)⑨の場合

① 最終学校の成績証明書

② 最終学校の卒業証明書もしくは修了証明書又は在学証明書（①に在学期間の記載があれば不要）

○ 出願資格(2)⑩の場合

① 最終学校の成績証明書

② 最終学校の卒業証明書もしくは修了証明書又は在学証明書（①に在学期間の記載があれば不要）

③ 「大学卒業と同等以上の学力がある」ことを証明する書類（各種資格試験の合格通知書・資格の内容を説明する書類、論文・レポート、その他の業績）

※ 審査結果は審査終了後直ちに通知します。提出された書類は返却しません。

※ 外国の学校及び機関等の証明書等には、その和訳及び説明書を添付してください。

※ 出願資格ありと認定された場合は出願資格認定通知書を送付しますので、改めて出願手続を行ってください。

### 3. 出願手続

(1) 出願期間

平成26年10月6日（月）～10月10日（金）

**【17：00 法務研学務係必着，ただし，10月9日（木）（出願締切日の前日）までの消印のあるものは有効とします】**

(2) 郵送にあたっては，出願書類を一括して本要項添付の封筒に入れ，簡易書留速達郵便とし，郵便事情等を十分考慮した上で出願期間内に届くよう早めに送付してください。

(3) 出願書類提出先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会系事務部学生課法務研学務係

(4) 出願書類に不備があるものは受理しませんので，十分確認の上，送付してください。

### 4. 試験日程及び試験場

(1) 試験日程

○標準コース

平成26年10月25日（土）	10：00～12：00	小論文試験
	13：30～（予定）	面接試験

○短縮コース／標準・短縮コース併願

		短縮コースのみ	標準・短縮コース併願
平成26年10月25日（土）	10：00～12：00		小論文試験
	14：00～14：50	法律専門科目試験／刑法	
	15：30～17：10	法律専門科目試験／公法	
平成26年10月26日（日）	10：00～11：40	法律専門科目試験／私法	
	13：00～（予定）	面接試験	

(2) 試験場

[金沢会場]

金沢大学人間社会第2講義棟（金沢市角間町・金沢大学角間キャンパス）

[東京会場]

決定し次第，本研究科ホームページ（<http://knzwls.w3.kanazawa-u.ac.jp/>）で発表します。

※詳細は，出願手続後に送付する「受験上の注意」で確認してください。

### 5. 合格発表（標準コース・短縮コースとも）

平成26年11月6日（木） 13：00

※ 合格発表は，本研究科ホームページ（<http://knzwls.w3.kanazawa-u.ac.jp/>）で発表するとともに，合格者には郵便で通知します（11月6日発送）。電話，FAX，e-mail等による直接の問い合わせには一切応じません。

## 6. 入学手続

### (1) 入学手続期間

平成26年12月3日(水)～12月5日(金) (予定)

詳細は、合格発表時に合格者へ送付される「入学手続要項」を参照してください。

### (2) 入学手続期間内に入学手続が完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

#### 【参考】 入学時に必要な経費

入 学 料		282,000円 (予定)
学生教育研究災害傷害保険料	標準コース (3年間)	9,500円 (予定)
	短縮コース (2年間)	6,350円 (予定)

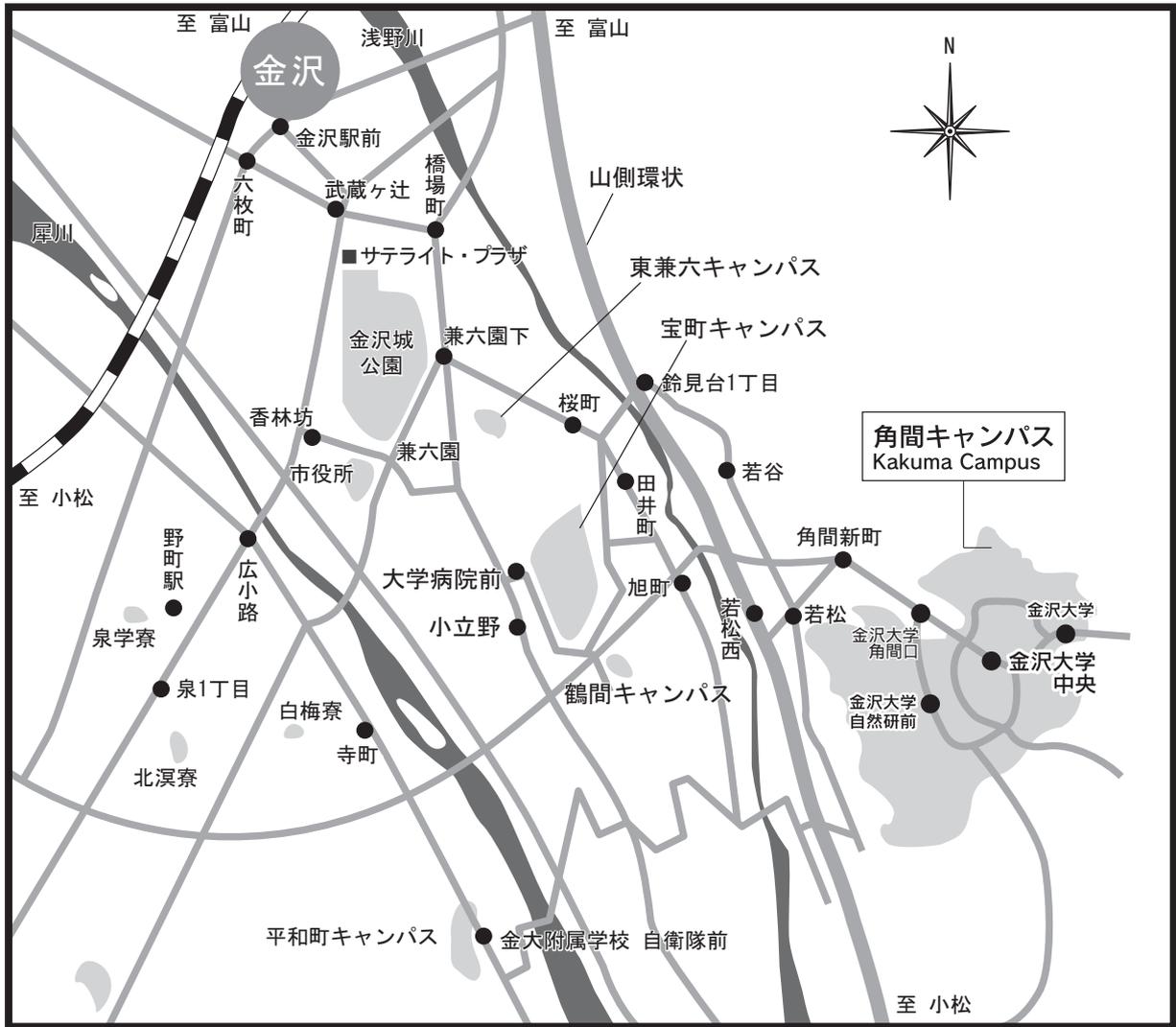
#### 入学後に必要な経費

授 業 料 (前期分)	402,000円 (予定)
	(年 額 804,000円 (予定))

(注) ① 上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

② 上記以外にも必要な経費がかかる場合があります。詳細については、合格者に送付される「入学手続要項」を参照してください。

## 金沢大学所在地略図



## 試験場(金沢大学角間キャンパス)へのアクセス

### 【路線バス利用の場合】

J R 金沢駅東口⑥乗場バスターミナルから「金沢大学(角間)」行き(路線番号91, 93, 94, 97)乗車, 「金沢大学」(終点)下車, 徒歩1分(試験場までの所要時間は, 通常約40分)

※「金沢大学中央」で下車した場合は徒歩で5分程度かかります。

### 【タクシー利用の場合】

J R 金沢駅東口から通常約30分

### 【小松空港まで航空機を利用の場合】

「金沢駅東口」行き(市内回り)乗車, 香林坊(アトリオ前)下車(乗換え), 「香林坊(中央公園前)」から「金沢大学」行き(路線番号93, 94, 96, 97)乗車, 「金沢大学」(終点)下車, 徒歩1分

※「金沢大学中央」で下車した場合は徒歩で5分程度かかります。